

報道関係者 各位

令和6年1月15日

【照会先】

人材開発統括官付能力評価担当参事官室

参事官 安達 佳弘

技能五輪国際大会推進室

室長 増岡 宗一郎

室長補佐 深谷 智正

(代表電話) 03(5253)1111(内線 5880)

(直通電話) 03(3595)3378

中央職業能力開発協会

技能振興部長 城井 裕司

技能振興部次長 佐々木 健治

(直通電話) 03(6758)2842

「第32回技能グランプリ」を2月23日～26日に開催します ～「技」の日本一をかけた熟練技能者たちの戦いが開幕～

厚生労働省、中央職業能力開発協会および一般社団法人全国技能士会連合会は、全国から選抜された熟練技能者が「技」の日本一を競い合う「第32回技能グランプリ」^{※1}を、2月23日(金)から26日(月)まで、福岡県北九州市の西日本総合展示場など5会場で開催します^{※2}。

「技能グランプリ」は、全国の優れた技能を持つ一級技能士などが、年齢を問わず、その技能を競い合う大会で、昭和56年度から開催しています。日本のものづくり産業を支える技能士の一層の技能向上と、その熟練した「技」を広く国民にアピールし、その地位の向上と技能の振興を図ることを目的としています。

今回の大会では、4部門(繊維、建設、一般製造、一般)・30職種で競技が行われ、それぞれの技能レベル日本一を競います。各都道府県から選抜された特級、一級および単一等級の技能士、計379人が参加予定です。

競技と閉会式の様子は、会場での観覧に加えて^{※3}、専用ウェブサイトでライブ配信を行います。成績は2月26日(月)14時に厚生労働省のウェブサイトで公表予定です。

厚生労働省は、これからも各種技能競技大会の実施などを通じて、技能者の裾野を広げ、社会的に技能を価値あるものとして扱う気運を高める取り組みを行っていきます。

※1 開催概要は別紙1参照。

※2 一部の職種は1月21日(日)から先行開催。競技ごとの日程と会場の詳細は別紙2参照。

※3 競技観戦、撮影と取材の留意事項は別紙3参照。

【専用ウェブサイト】<https://worldskills.jp/>

- 別紙1 第32回技能グランプリ開催概要
- 別紙2 職種別競技実施日と競技会場
- 別紙3 競技観戦、撮影と取材の留意事項について

【参考】

● 技能グランプリについて

大会の詳細は、中央職業能力開発協会のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/ginogpx/index.html>

● 2028 年技能五輪国際大会の招致について

日本は、2028 年技能五輪国際大会の愛知県への招致に立候補しており、招致活動の一環として、技能グランプリの会場内に技能五輪国際大会 PR スペースを設ける予定です。技能五輪国際大会については、中央職業能力開発協会のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/kokusai/index.html>

また、2028 年国際大会招致については、厚生労働省のウェブサイトをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_36174.html

第32回技能グランプリについて

1 大会概要

技能グランプリは、特級、一級および単一等級の技能士について一層の技能向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重気運の醸成に役立つことを目的に、昭和56年度から開催しています。

令和5年度に開催する第32回技能グランプリは、福岡県北九州市の西日本総合展示場を主会場とした5会場において、全国から選抜された熟練技能者が技能レベル日本一を競います。

2 主催

厚生労働省、中央職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会

3 後援

経済産業省、国土交通省、都道府県、北九州市、都道府県職業能力開発協会、都道府県技能士会・連合会、NHK、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、職業能力開発総合大学校、一般社団法人日本経済団体連合会

4 日程・開催地概要

2月23日(金)	会場下見	西日本総合展示場など5会場(会場詳細は別紙2参照)
2月24日(土)	競技実施(ライブ配信)	
2月25日(日)		
2月26日(月)	成績発表、閉会式(〃)	北九州芸術劇場

※「旋盤」および「フライス盤」については、競技を先行して実施。

5 参加資格

都道府県職業能力開発協会会長または都道府県技能士会・連合会会長等から推薦された特級、一級および単一等級の技能士

6 参加選手数

379人

7 競技職種

30職種

繊維部門	染色補正、婦人服製作、紳士服製作、和裁、寝具
建設部門	石工、建築大工、かわらぶき、畳製作、建築配管、プラスチック系床仕上げ、カーペット系床仕上げ、壁装、タイル張り、造園
一般製造部門	旋盤、フライス盤、機械組立て、家具、建具、ガラス施工、印章木口彫刻、表具
一般部門	貴金属装身具、園芸装飾、ペイント仕上げ広告美術、粘着シート仕上げ広告美術、日本料理、フラワー装飾、レストランサービス

8 入賞者の表彰

【選手表彰】

成績優秀者には、主催者賞として賞状とメダルを授与する他、各職種の金賞受賞者のうち、特に優秀な成績を収めた選手(各部門毎に1名)には、内閣総理大臣賞として賞状と楯を、優秀な成績を収めた選手には、厚生労働大臣賞として楯を授与します。

【選手団表彰】

最も成績が優秀である都道府県選手団(1団体)には、厚生労働大臣賞として賞状と楯を授与し、成績が優秀である都道府県選手団(3団体)には、厚生労働省人材開発統括官賞として賞状と楯を授与します。

また、人材開発統括官賞に次ぐ成績を収めた都道府県選手団には、中央職業能力開発協会会長賞(3団体)または全国技能士会連合会会長賞(3団体)として賞状と楯を授与します。

第32回技能グランプリ 職種別参加選手数と競技会場

職種 番号	競技職種		参加 選手数	競技実施日	競技会場
	職種名	部門			
1	染色補正	繊維	10	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
2	婦人服製作	繊維	24	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
3	紳士服製作	繊維	6	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
4	和裁	繊維	10	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
5	寝具	繊維	12	2月24日(土)	西日本総合展示場
6	石工	建設	15	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
7	建築大工	建設	38	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
8	かわらぶき	建設	8	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
9	畳製作	建設	23	2月24日(土)	西日本総合展示場
10	建築配管	建設	7	2月24日(土)	西日本総合展示場
11	プラスチック系床仕上げ	建設	11	2月24日(土)	西日本総合展示場
12	カーペット系床仕上げ	建設	5	2月24日(土)	西日本総合展示場
13	壁装	建設	25	2月24日(土)	西日本総合展示場
14	旋盤	一般製造	14	1月22日(月)、1月24日(水)	山口職業能力開発促進センター [ポリテクセンター山口]
15	フライス盤	一般製造	4	2月22日(木)	株式会社静岡鐵工所
16	機械組立て	一般製造	4	2月24日(土)	西日本総合展示場
17	家具	一般製造	9	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
18	建具	一般製造	7	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
19	ガラス施工	一般製造	9	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
20	貴金属装身具	一般	11	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
21	印章木口彫刻	一般製造	13	2月24日(土)	西日本総合展示場
22	表具	一般製造	5	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
23	園芸装飾	一般	5	2月24日(土)	西日本総合展示場
24	ペイント仕上げ広告美術	一般	3	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
25	粘着シート仕上げ広告美術	一般	7	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
26	日本料理	一般	24	2月24日(土)、2月25日(日)	学校法人大和学園大和青藍高等学校
27	フラワー装飾	一般	35	2月24日(土)	西日本総合展示場
28	レストランサービス	一般	12	2月24日(土)	北九州国際会議場
29	タイル張り	建設	8	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場
30	造園	建設	15	2月24日(土)、2月25日(日)	西日本総合展示場

第32回技能グランプリにおける 競技観戦、撮影と取材の留意事項について

1 競技観戦に際しての留意事項

- (1) 選手等が競技を行うエリア(プラチェーン等で囲われたエリア)以外であれば、基本的には観戦が可能です。
- (2) 観戦可能エリアには休憩用の椅子等は準備しておりません。
- (3) **観戦可能エリアについては非常時の避難通路となります**ので、椅子、コンテナ、ビデオカメラの三脚等、通行の妨げとなる物を置くこと(設置すること)は、ご遠慮ください。なお、著しく通行の妨げとなっている場合には、安全確保のため設置物等の移動の声掛けをいたしますので、ご協力ください。
- (4) 観戦中は、競技の公平性の観点から選手への声掛けは禁止とします。
- (5) 競技会場内でのマスク着用については個人の判断でお願いします。なお、会場内が混雑する際には、着用することを推奨します。
- (6) その他、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策については、中央職業能力開発協会(JAVADA)ウェブサイトに掲載の「新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策について」をご参照ください。

https://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/ginogpx/saishin_taikai.html

2 競技撮影の留意事項

- (1) 競技会場における撮影者の区分別の撮影可能エリアについて、次表のとおりとなります。

区分	対象者	撮影可能エリア
大会公式記録	主催者手配の業者 ^{※1}	競技エリア内 ^{※2} 、競技会場内観戦可能エリア(通路・動線)
マスコミ関係者	新聞、業界誌、TV等の関係者	競技会場内観戦可能エリア(通路・動線)
一般	選手所属先関係者、大会関係企業・業界団体関係者、一般来場者、選手親族者	

※1: JAVADA 手配のカメラマンや厚生労働省(大会広報事業者)手配のライブ配信業者、大会広報 SNS 用カメラマンおよび大会ダイジェスト映像撮影業者。

※2: 競技主査の了解を得た場合のみ。競技主査等の指示に従い撮影。

(2) 競技撮影に際しての留意事項

- ① 大会公式記録およびマスコミ関係者は、腕章を目に見える位置に着用の上、撮影してください。

- ② 照明、フラッシュの使用は禁止とします。
- ③ 選手に近づいての（気が散るような位置からの）撮影はご遠慮ください。
- ④ 非常時における避難経路確保や観戦中の安全確保の観点から、通行の妨げとなるような三脚を固定しての撮影はご遠慮ください。
- ⑤ 上記の他、競技の支障となると競技委員が判断した場合には、撮影場所の移動等を指示することがありますので、その際には指示に従ってください。

3 大会の取材（選手等へのインタビューを含む）について

- (1) 事前に下記4のお問い合わせ先まで次の内容をご連絡ください。
 - ・取材会社、取材者名
 - ・取材内容掲載媒体および掲載（放送）時期
 - ・取材対象職種、対象者
 - ・取材予定日時
- (2) 取材申入れ内容や取材対象職種、対象者のご意向等によっては取材をお断りする場合がありますので、予めご容赦ください。
- (3) 取材当日、自社の腕章を必ず目に見える位置に着用の上、撮影等を行ってください。
- (4) 取材にあたっては主催者（厚生労働省、中央職業能力開発協会、全国技能士会連合会）や競技委員の指示に必ず従ってください。従わない場合には、会場からご退場いただく場合があります。
- (5) ご来場者の観戦の妨げにならないように取材を行ってください。
- (6) 取材に必要な機材の置き場所、電源等は用意しません。
- (7) 閉会式の取材受付は2月26日（月）9時から北九州芸術劇場の報道受付において行います。

4 お問い合わせ先

取材（撮影含む）等についてご不明な点がございましたら、以下お問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

<お問い合わせ先>

厚生労働省 人材開発統括官付能力評価担当参事官室 技能競技大会推進係

メールアドレス：taikaisuishin@mhlw.go.jp

中央職業能力開発協会 技能振興部振興課

メールアドレス：gp@javada.or.jp